

★檀家さんに聞く



仏教はインドから中国へ伝わる途中、中央アジアのオアシス国家で篤く信仰されていました。そのオアシスでは古くからブドウが栽培され、中でもトルファンのブドウは現在でも有名です。

今回はそんなブドウの意外なお話と、家業を受継ぎ作物に懸ける想いについてお聞きしてきました。



果樹園には様々な品種100本余りが植えられています。

8年ぐらい経った頃にお爺ちゃんから言われた言葉。「健、見てみよ。儂が開墾して樹を植えて、お前の親父が育てて、それでお前が最後に売りゆうその梨をお客さんが有難う言うて買ってくれゆがぞ。礼を言われる百姓らあそうはおらんぞ。そんなお客さんの気持ちを大事にせないかんぞ。」

☞ その想いがずっと続いちゅうがですねえ・・・。
 ☞ 高知県は野菜作りには良いけど、高温多湿やき果樹栽培には向かんがよ。梨はむかし縁起物で夏場に風を引かんように、素朴な味を固うてもガシガシ食べよったらしいがやけど、時代とともに人間の手が入って美味しくなった分、いろいろデリケートになっちゅう。それでも、僕もアレルギー体質やき極力農薬は使わんように工夫して育てゆう。

☞ ブドウについても教えてくださいませんか？

☞ ブドウは雌雄同体いうて、樹一本から実が成る、植物の中でも珍しい部類に入るがよ。じつはそんな果樹はブドウとイチジクぐらいながね。隔世遺伝で三世代前の爺さん婆さんの性質が孫に出てくるがよ。ほんやき長いスパンで見守もっちゃらないかんがよ。



この日は種なしにする作業の真っ最中。



トルファン原産のベージャーガン。幹の中は割れています。

伊野町波川在住の
畑山健さん



ブドウの花

☞ 親父もそうやったけど、僕もヘルニアが腹側に出ちゅうで。(笑)

☞ ずっと空を向いて身体を反らす作業ですもんねえ。

☞ 土を耕すのは冬だけ。今年は400トン客土した。まあミネラル補給みたいなもんよ。

☞ まずはこの果樹園の歴史から教えてもらいたいがですけど。

☞ もとはお爺ちゃんが開墾して梨を植えたことから始まっちゅうねえ・・・。今でも心に残っちゅうのが直売を始めて

☞ すごい手間がかかるんでしょうねえ。

☞ じつは高知県は沖縄県より紫外線が強いがね。最近その紫外線を透過する包紙なんかも開発されて、ここでも活用させてもらいゆう。とにかく今の時代の百姓は前例がない事をやっていかんと後が続いていかんがよ。意外に知られてないけど、世界で栽培されゆうブドウの内、生食用はたったの0.3%とかながね。それやきこれからの時代、日本のスイーツみたいなブドウを海外の富裕層にもっと売り出していったら面白い事になると思う！

☞ それは若い作り手の人も夢が持てますねえ。

☞ でも百姓は継がりを絶やさんことが地味に大事ながよ。学者さんの知識はあっても、実際に15年ばあは経験してみんと技術の応用がわからんねえ。研究室で開発された新しい事をいざやってみる時に、素人を集めてやらせてみてもできんがよ。昔からその作物の成長を見守ってきた百姓がおらにゃいかんと思う。

☞ 今は目先の成果ばかりで、企業の研究開発の予算は毎年削られていきゆうらしいですきねえ・・・。

☞ 「おんしゃは三代目の百姓ぞ！」ってお爺ちゃんによく言われたのを僕は謙虚に受け止めちゅう。(笑)

☞ 良いお話が聞けました。収穫が楽しみですですね！

細長い果実が特徴。
食感はグミのよう。

販売時期

8月上旬から

10月下旬

梨：7品種

ブドウ：40品種

電話 0889

892-0326

贈答用に対応可能



ベージャーガンの実 (5月30日撮影)